

ほどがや市民活動センター 情報紙

2025.9 発行 =No.60=

OURS

いつものまちで新たな一歩

地域を知るなら 世代を超えて!



目次

1. 学んだまちの大切な歴史 次は自分が伝える側に!
区制100周年に向けて! ~ほどがやの今昔を伝える~
2. **今** ほどがや若い世代のリレーインタビュー!
3. **昔** 区民が語る「その時! 保土ヶ谷で!」
4. **講座&イベント情報**

編集発行: ほどがや市民活動センター(アワーズ)

〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川1-2-1

TEL: 045-334-6306 / FAX: 045-339-5120 MAIL: toiawase@hodogaya-ours.jp

HP



Facebook



instagram



学んだまちの大切な歴史 次は自分が伝える側に!

長年地域で暮らしてきたシニア世代から、若い世代に町の歴史を伝える機会があったらステキですね。いっしょにまちを歩いてみれば、自然と話がはずんで、いつもとは違う町の顔が見えてきます。

世代を超えて、いっしょにまちへ!!

～かたびらカモ隊～



歩いてわかった! いつものまちに深〜い歴史!

「かたびらカモ隊」(以下「カモ隊」)は、アワーズでNPOインターンシップを体験した大学生などを中心に、保土ケ谷で活動する若者たちの自主グループです。この夏、カモ隊のメンバーは、保土ケ谷の町をより深く知ろうと、保土ケ谷ガイドの会の熊谷光雄さんに案内してもらって、まち歩きに出かけました。



町角の案内板は、まち歩きの教科書

この日のルートは相鉄線高架下に新しく出来た星天クレイから出発して、横浜ビジネスパーク、天王町駅付近の旧東海道「歴史の道」、橘樹神社、水道道などを巡ってアワーズに戻る、約2時間のまち歩き。それぞれのポイントに建つ歴史案内の掲示板だけでなく、熊谷さんが用意してくれた昔の写真や地図などのファイルを見せてもらいながら、「ここは整備する前の昔の帷子川が流れていた名残の道」とか「今の区役所あたりが工場だった頃、この辺には映画館がたくさんあって賑やかだった」とか、貴重な話をたくさん聞くことができました。

参加したカモ隊の若者たちは、「これまで何気なく歩いていた場所にも、深い歴史や文化があることを知って驚いた」(川瀬麟太郎さん)

「地域を知るには『歴史』を知ることが第一手段で、橋・看板・資料など「形に残る伝え方が大切だとわかった」(大野珠実さん)「今回知ったことをキッカケに、さらに地域のことを学んだり、他の人にも伝えられるようになりたい」(仲村穂奏さん)と、それぞれ感想をのべていました。

アワーズ移転について話し合いました!!

～ホンネの座談会～

協働運営会議が主催!

ほどがや市民活動センター「アワーズ」は令和8年4月に現在の場所から保土ケ谷区役所別館に移転し、ほどがや国際交流ラウンジ(現在は岩間市民プラザ内)と複合整備される予定です。移転について区役所から話を聞き、みんなでこれからのアワーズについて考える「ホンネの座談会」(主催:ほどがや市民活動センター協働運営会議)が8月の平日夜と土曜日の2回開催され、約50人が出席しました。



アワーズの施設づくりは市民が主役。

座談会では移転計画への質問や不安、今後への希望、運営方法や備品についての具体的な提案、協働運営会議への参加呼びかけなど、連日活発に意見が交わされました。参加者からは「他の団体の話を聞く機会が少ないので、皆さんが質問だけでなく意見や感想も発言してくれたのがよかった」という感想も。

2回とも出席した協働運営会議の小島節子さんは「一堂に会して話せる場を作れてよかった。皆さんが前向きに意見を出してくれた」と手応えを感じていました。

9月25日(木)10時~12時には、座談会の振り返りと現地見学を予定しています。

区制100周年へ向けて！～ほどがやの今昔を伝える～

ほどがや 若い世代のリレーインタビュー！

第5回 こんにちは隣の〇〇さん！

～ピースカフェ～

店長 緒方 洸成さん

～子どもたちの「第3の居場所」～

2023年にピースカフェがオープンして「中学生店長」と呼ばれた緒方洸成さんも、今は高校生になりました。月に1回開店するピースカフェでは、子どもも大人も区別なく、秘密基地のような空間でおいしいコーヒーを飲みながら、楽しい時間を過ごしています。

「家でも学校でもない子どもたちの居場所を作りたい」と緒方さんが考えたのは小学生の頃のこと。相談に乗ってくれた学校の先生や、場所を提供してくれた地元の看板屋さん、知識やノウハウを教えてくれた飲食店との出会いがあって、ピースカフェは出来ました。

「2年間はあっという間でした。長続きさせようと思っていたので、みんな楽しみながら運営しています。」という緒方さん。椅子にもテーブルにもなる階段状の店内は、すべり台があったり遊び心が満載で「いつの間にか勝手に進化している」そうです。

店長の仕事は、調理、接客、営業、イベントなど多彩です。「流しそうめん」など季節のイベントも企画しています。このカフェを地域の憩いの場にしたい緒方さんは、「親子でいっしょに楽しめる場所にして、周辺の大人の人も来てほしい。」とこれからの抱負を語ってくれました。

集まる子どもたちにとっては「お兄さん」のような緒方さんですが、ピースカフェで出会った人のつながりから最近では政治にも興味を持ち始めたそうで、緒方さん自身もこの場所を通じて成長しているようです。



ピースカフェは子どもたち自身が運営しています。



<https://note.com/peacecafe1st>
横浜市保土ヶ谷区峰岡2 - 243



note QRコード

今回は緒方さんが紹介してくれたお友だちにバトンタッチします！



区民が語る「その時！保土ヶ谷で！」

教科書では教えてくれない「ほどがや」

～まちかど博物館～

栗山 純一さん

～武相国境のお地蔵さんを地元の銘菓に！～

昔

東海道の権太坂を登った先の境木は、名前の通り武蔵と相模の国境の木が立っている町です。商店街にある「菓匠 栗山」は、和菓子の匠の技を今に伝える「まちかど博物館」として、お饅頭に模様をつける焼ごて等を展示しています。それらの道具は展示されているだけでなく、今でもお菓子作りに使われる“現役”です。

栗山の先代の店主さんがここに店を開いたのは、今から46年前の1979年のこと。武相国境に昔からある境木地蔵に目をつけて、お地蔵さんにちなんだ名物和菓子を作りたいと夢を描いたそうです。境木地蔵のお堂が出来たのは300年以上も前の江戸時代。権太坂は東海道で箱根に次ぐ難所でしたが、頂上の境木は富士山も望める名所で、広重の浮世絵にも描かれました。昔を偲ぶ「境木お地蔵さんもなか」は開業当時から今も変わらない人気商品です。



武蔵と相模の国境の木

「先代が開業した頃、私は小学校3年生。保土ヶ谷区側は町が拓けていましたが、戸塚区側は山と畑ばかりでした。」と当時を振り返るのは、二代目店主の栗山純一さん。絵心のあった先代が描いた季節の菓子折りの掛け紙を、今も使っています。

「昔は交通の難所で、陸の孤島とも言われましたが、落ち着いて住みやすい町です。」と地元愛を語る栗山さん。学校の行事で配られる記念のお菓子や、お子さんの誕生餅などの注文を長年受けて、数々のうれしいイベントを町の人たちと一緒に祝いしてきたそうです。地元の和菓子の味には、人それぞれの歩んだ道の思い出もたくさん染み込んでいるのかもしれない。

和菓子づくりの道具を展示する
まちかど博物館 栗山純一さん

◆講座&イベント情報◆

ほどがや市民活動センター「アワーズ」では

市民活動団体・生涯学習講座などのチラシも多数配架しています。ぜひお気軽にご来館ください！

ほどがやサンタプロジェクト2025 キックオフミーティング

- 日時 9月23日(祝・火) 10:00~12:00 ※ほどがやサンタは12月13日(土)開催予定です。
- 会場 ほどがや市民活動センター「アワーズ」
- 参加費 無料 ※当日参加OK
- 内容 自己紹介ゲーム、サンタの説明、みんなで企画づくり、など
- 条件 小学生以上の子ども・若者・大人もOK ※家族や友だちと一緒にの参加も大かかげいです。
- 主催 ほどがやサンタプロジェクト運営委員会
- 問合せ ほどがや市民活動センター「アワーズ」



座談会の放課後トーク 令和8年4月のアワーズ移転について&移転先現地見学

- 日時 9月25日(木) 10:00~12:00
- 会場 ほどがや市民活動センター「アワーズ」
- 申込 不要 ※当日会場へ直接お越しください。
- 参加費 無料
- 主催 ほどがや市民活動センター協働運営会議
- 詳細 <https://hodogaya-ours.jp/events/4849/>



第2回 神奈川新聞社賞 チャリティー健康麻雀大会

- 日時 9月28日(日) 11:30~17:00
- 会場 横浜市藤棚地区センター
- 参加費 1,000円 ※一部は寄付金
- 申込 8月24日(日)より ※藤棚地区センター 来館または電話にて 先着60名
- 条件 神奈川県在住または神奈川県に関係のある方
- 主催 公共施設を利用する健康麻雀会連絡会
- 詳細 <https://fujidana.nkrsk.info/category/event/>



ほどがやパソボラ「初めての初級講座」受講生募集

- 日時 10月分:3日(金), 6日(月), 8日(水), 15日(水), 20日(月), 22日(水)
11月分:4日(火), 7日(金), 10日(月), 12日(水), 14日(金), 19日(水)
12月分:1日(月), 5日(金), 8日(月), 12日(金), 16日(火), 19日(金)
- 時間 9:30~12:30 (1回3時間×6回) ■募集 各月8名(先着順)
- 会場 保土ヶ谷区川辺町5-11「かるがも」3階 ■参加費 2,000円(テキスト代含む)
- 申込 はがき、メールで氏名、年齢、住所、電話番号、マイパソコンの有無、希望日を記入。
[宛先]〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町5-11「かるがも」3階 保土ヶ谷区福祉保健活動拠点内
メールボックスNo.19「ほどがやパソボラ」宛 E-mail:hsv14@sc.catv-yokohama.ne.jp
- 問合せ ほどがやパソボラ 佐藤 090-4412-4078 (月~土9:00~18:00)



地域活動の情報を大募集！

ほどがや市民活動センター情報紙「OURS」は、年4回発行します。3月・6月・9月・12月(予定)皆様の団体のイベント情報や活動の紹介などを掲載することができます。詳しくはアワーズまでお問合せください。随時、配架先も募集しています。

ほどがや市民活動センター



開館時間 ※駐車場はありません
・月曜日~土曜日 9:00~21:00
・日曜日/祝日 9:00~17:00
・休館日 9/16・10/20・11/17

★情報紙アワーズを配架いただいています！！

保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザ、保土ヶ谷区社会福祉協議会、地域子育て支援拠点こっころ、保土ヶ谷図書館、保土ヶ谷公会堂、岩間市民プラザ、横浜市内各区の市民活動センター、横浜市社会教育コーナー、保土ヶ谷スポーツセンター、ほどがや国際交流ラウンジ、WEショップ星川店・天王町店、美容室カノン、ハッピースクエア、かたびら・スペースしばた、借恵いわまワークス、星川郵便局、カフェ&フラワー ローズマリー、相鉄線(保土ヶ谷区内の駅)、旭区社会福祉協議会、旭区民文化センター サンハート、旭区市沢地区センター、ナイス住まいの情報館、JR保土ヶ谷駅、NPO法人ぎんがむら、かながわアートホール、保土ヶ谷公園管理事務所、帷子番所、狩場緑風荘、川島町公園こどもログハウス、瀬戸ヶ谷スポーツ会館、かながわ県民活動サポートセンター、横浜市市民協働推進センター、YADORESI、(順不同)